

各位

株式会社池田泉州銀行

**産学官連携に1プラン最高300万円・総額3,000万円を助成！**  
**第11回「コンソーシアム研究開発助成金」26年度応募受付開始**

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）では、地域経済の活性化を目指し、地元企業の産学官連携研究開発を応援する「コンソーシアム研究開発助成金」の26年度（第11回）応募受付を11月4日（火）より開始します。

当助成金は、地元企業が「事業の多角化」や「第二の創業」を目指し、大学・公設研究機関等と連携して行う研究開発プランを対象とします。

選考は、産業界に精通した当行内外の「評価委員」が技術競争力や市場性などの総合審査を行い、1プランあたり最高300万円、合計15プラン・総額3,000万円を目途に助成金を支給します。

平成16年からこれまで計10回の募集を行い、助成金総額は3億円を超えました。中小企業の産学官連携も年々増加する中、応募企業も大学発ベンチャーをはじめ、地元中小企業、上場企業と幅広いものになっております。事例として、別紙の事例①には大学発ベンチャー、事例②には設立60年余の金型メーカーの事業化例を紹介しております。

池田泉州銀行は、地域経済をより力強いものにとの思いから、果敢にイノベーションに挑戦する地元の方々を応援してまいりました。各方面で「地方創生」や「雇用創出」に向けた取組に拍車がかかる中、ぜひ多くの方に当助成金を知っていただき、積極的にご応募いただくことを期待しております。

助成金額	総額 3,000 万円（1プランあたり最高 300 万円） ※15プラン程度を目処に採択
応募期間	平成 26 年 11 月 4 日(火)～平成 26 年 12 月 24 日(水)
募集対象	大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県に主たる事務所を有し、大学・公設研究機関等と共同研究・委託研究等を行う企業または個人
応募方法	所定の申込書に必要事項を記入のうえ、資料、必要添付書類とともに、必ず書留郵便にて、事務局あてにご郵送下さい。 ※申込書は池田泉州銀行ホームページ ( <a href="http://www.sihd-bk.jp/houjin/chiikiokoshi/consocium.html">http://www.sihd-bk.jp/houjin/chiikiokoshi/consocium.html</a> ) よりダウンロードして下さい。
採択発表	平成 27 年 4 月(予定)

※応募資格等詳細な内容は、ホームページに掲載の募集要領、Q&A をご参照ください。

また専用電話（地域起こし事務局：06-6375-3793）でもご相談をお受けしております。

以上

## 【コンソーシアム研究開発助成金 応募状況】

### 応募・採択実績

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
応募件数	64 件	24 件	43 件	50 件	36 件	59 件	71 件
採択件数	18 件	14 件	11 件	13 件	12 件	16 件	15 件

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	合計
	第 8 回	第 9 回	第 10 回	
応募件数	84 件	80 件	68 件	579 件
採択件数	14 件	15 件	17 件	145 件

### 応募内容

業種別内訳	過去累計		第 10 回(平成 25 年度)	
	ものづくり	205 件	36%	30 件
バイオ・医薬	151 件	26%	12 件	18%
IT・通信技術	92 件	16%	12 件	18%
環境・エネルギー	71 件	12%	3 件	4%
サービス・福祉他	60 件	10%	11 件	16%
合計	579 件	100%	68 件	100%

地域別内訳	過去累計		第 10 回(平成 25 年度)	
	大阪府	362 件	63%	41 件
兵庫県	115 件	20%	12 件	18%
京都府	89 件	15%	10 件	15%
和歌山県	13 件	2%	5 件	7%
合計	579 件	100%	68 件	100%

連携大学・研究機関別内訳	過去累計		第 10 回(平成 25 年度)	
	国公立大学	54 先	38%	45 先
私立大学	52 先	37%	18 先	22%
高专	6 先	4%	4 先	5%
公設研究所等	29 先	21%	15 先	18%
合計	141 先	100%	※ 82 先	100%

※ 1 件で複数の大学等と連携のプランがあるため、応募件数と連携機関総数は一致しません。

## 「コンソーシアム研究開発助成金」を活用した事業化例

## 事例①

企業名(採択回)：株式会社センサズ・アンド・ワークス (第8回)

本社所在地：京都府京都市下京区中堂寺南町 134 番地

主な事業内容：センサ関連研究開発事業

研究開発テーマ：高速応答・測距性を持った新規人感センサの開発

共同研究先：神戸大学

大学と共同で研究開発した、環境にやさしい柔軟なフィルム状の赤外線人感センサを事業化するベンチャー企業です。同社のセンサは「低消費電力でコンパクト」、「応答速度が速い」「検知エリアのカスタム化」などの特徴があります。

当助成金を活用され、(※)センシングモジュールの開発を行い、「IR-Tracker “Sign”」の製品化に繋がられました。

当製品は人の存在、移動方向や通過人数、移動速度、相対距離等の検知が可能です。ジェスチャー操作やネットワークを利用した人の動線情報管理、介護福祉分野における見守りシステム等、「人の動き」の検出が必要とされる幅広い用途での活用が見込まれています。



※センシングモジュール

## 事例②

企業名(採択回)：株式会社新日本テック (第8回)

本社所在地：大阪府大阪市鶴見区浜2-2-81

主な事業内容：超精密金型の設計製造と特注金型部品の製造、薄膜フッ素表面処理

研究開発テーマ：刃物の切れ味を向上させる薄膜フッ素コーティング

共同研究先：大阪府立産業技術総合研究所

金型部品等の微細精密加工技術に定評のある地元大阪の企業で、当助成金を活用され、撥水・撥油・非粘着性をもった、主に刃物向けのフッ素コーティング技術を開発されました。

○1 μm以下の被膜を98℃で焼成するため、金型の精密さを維持

○高密着性・高硬度の透明防汚性被膜を形成

などの優れた特徴をもち、金属部品からガラス、プラスチック、ゴムまで多様な素材に処理が可能です。現在「SNフッ素コート」として、金型部品のみならず医療機器や食品・衛生機器等、幅広い施工実績を上げておられます。

